

九条塔南だより

令和3年 3月1日

京都市立九条塔南小学校
校長 岡本 圭司

後期学校評価アンケートの集計結果をお知らせします。

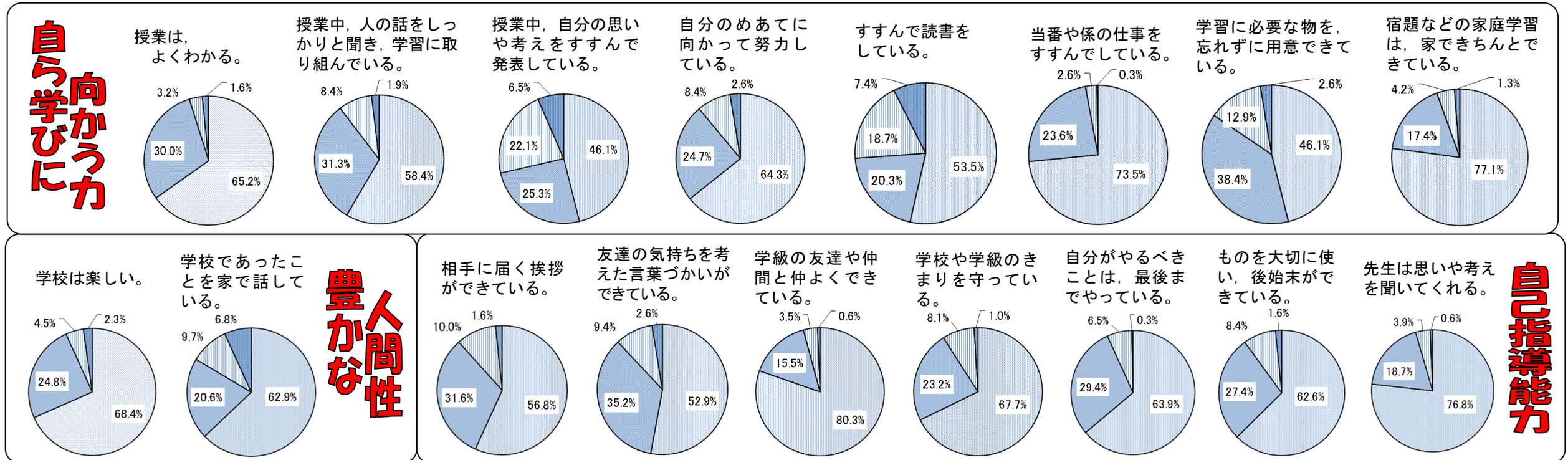
12月に実施しました、「学校評価アンケート」にご協力いただきありがとうございました。集計の結果をお知らせします。

学校評価は、学校家庭が相互に高め合うことを目的とし、よりよい学校づくりのため行っています。今年度は、学校教育目標の達成をめざし、「豊かな人間性」「自己指導能力」「自ら学びに向かう力」の3つの力の育成をめざし、教育活動に取り組んでいます。この3つキーワードを中心に、児童・保護者へのアンケート結果をまとめましたのでご報告いたします。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

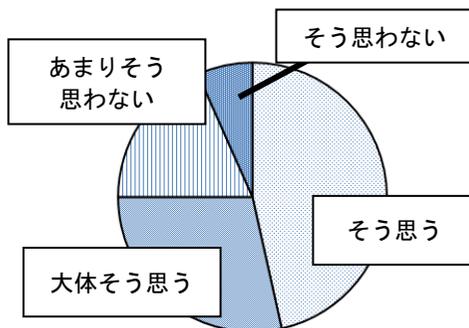
学校教育目標

夢をもち 自ら学び 心豊かに たくましく生きる子

学校評価集計結果【児童へのアンケート】 令和2年12月実施



円グラフの見方



考察【児童へのアンケートについて】

- ・前期アンケート同様、「学校は楽しい」「学級の友達や仲間と仲よくできている」など、多くの数値が9割近い肯定的な意見となっており、子どもたちが概ね安心して学校生活を送れているようです。マスクの着用、密を避ける、グループ活動の制限など、これまでとは違う生活様式にも慣れてきたようで、高学年を中心に適度な距離を保ちながらも、学びを進めていこうとする姿も多く見られるようになりました。
- ・自ら学びに向かう力のカテゴリーでは、特に「当番や係の仕事をすすんでしている」の値が前期アンケートより向上しています。1学期は委員会活動や係活動を行うことができなかったため、再開後、自分たちにできる当番や係に意欲的に取り組んで行こうとする様子が見られ、子どもたちなりの創意工夫した活動が見られています。
- ・自己指導能力のカテゴリーで、「ものを大切に使い、後始末ができている」の値が前回よりもやや下がっています。本校は今年度、「あいさつ」「あんぜん」「あとかたづけ」「ありがとう」という「四つの『あ』」を掲げて子どもたちに声かけを行って来ています。年度末に向けてやや緩みのある時期にきていることが見受けられますので、日々の声かけとともに、「なぜあとかたづけが大切なのか」など、スローガンの背景にある「意味」を理解し、自ら進んで行動に移していける子どもたちを増やしていけるよう、折に触れ指導を継続していきたいと思います。

学校評価集計結果【保護者へのアンケート】令和2年12月実施

子どもは、家で進んで読書をしている。	
重要度	実現度
5.9	3.7
ニーズ度	
25.4	

子どもは、自学自習の習慣が身についている。	
重要度	実現度
6.5	4.6
ニーズ度	
22.1	

地域の図書館を利用するなど、本にふれ合わせたり、読み聞かせをしたりしている。	
重要度	実現度
5.8	3.5
ニーズ度	
26.1	

子どもが家庭で学習できるように、環境を整えたり、声かけをしたりしている。	
重要度	実現度
6.4	5.4
ニーズ度	
16.6	

授業は、分かりやすく工夫されている。	
重要度	実現度
6.8	5.7
ニーズ度	
15.6	

自ら学びに向かう力

子どもは、明るく元気なあいさつができています。	
重要度	実現度
6.7	5.1
ニーズ度	
19.4	

「おはよう」や「おかえり」などのあいさつを大人からするようにしている。	
重要度	実現度
6.6	6
ニーズ度	
13.2	

子どもは、誰とでもなかよくできている。	
重要度	実現度
6.2	5.5
ニーズ度	
15.5	

社会や人の役に立つよい行いや努力をする姿をほめ、大人も見本となるよう心がけたり、声をかけたりしている。	
重要度	実現度
6.5	5.2
ニーズ度	
18.2	

子どもたち一人ひとりが大切にされ、認められる学校になっている。	
重要度	実現度
6.7	5.7
ニーズ度	
15.4	

子どもが楽しく学校生活を送れるように、生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん)を整えている。	
重要度	実現度
6.7	5.4
ニーズ度	
17.4	

家庭でも、学校のきまりを掲示するなどして、いつも守らせている。	
重要度	実現度
5.9	4.9
ニーズ度	
18.3	

インターネットやSNSの利用について、家庭で約束を決め、守るようにしている。	
重要度	実現度
6.6	5.4
ニーズ度	
17.2	

自己指導能力

子どもは、楽しく学校生活を送っている。	
重要度	実現度
6.9	5.9
ニーズ度	
14.5	

学校やPTA、地域などの行事や取組に進んで大人も参加し、まわりの人とかわらうとしている。	
重要度	実現度
5.7	4.4
ニーズ度	
20.5	

参観や懇談会などに参加し、学校の様子を知ろうとしている。	
重要度	実現度
6.3	5.5
ニーズ度	
15.8	

子どもの話をよく聞いたり、親子のふれあいの時間をとったりするように心がけている。	
重要度	実現度
6.7	5.4
ニーズ度	
17.4	

学校は、おたよりやホームページなどで学校の様子を積極的に伝えている。	
重要度	実現度
6.5	5.6
ニーズ度	
15.6	

気になることがあれば、気軽に学校に相談できる。	
重要度	実現度
6.6	5.6
ニーズ度	
15.8	

豊かな人間性



保護者アンケート集計結果の見方

点数が高いほど、保護者の方が「大切だ」と考えていることを意味します。(最大7点)

重要度

点数が高いほど、保護者の方が、子どもの姿から「実現できている」と感じていることを意味しています。(最大7点)

実現度

保護者の方が「大切だ」と思っても、実際には「実現できていない」と感じている場合に高い点数が出ます。そのため、点数が高いほど、理想と現実には差があり、課題のある状態であることを意味しています。

ニーズ度

考察【保護者へのアンケートについて】

- 「授業はわかりやすく工夫されている」の『実現度』が前回より高くなりました。参観ウィークなどの取組により、保護者の方に授業中の子どもたちの姿を見ていただく機会を持つことができたことが大きかったと捉えています。コロナ禍の中で、保護者の皆さまに子どもたちの学びの姿を見ていただく機会が少なかったことは誠に残念ですが、様々な方法を模索しながら、学校の様子をお知らせしていければと考えています。
- 自由記述では、保護者の皆さまから、消毒作業をはじめとする感染症対策の取組にご理解をいただいているとともに多くの励ましの言葉をいただきました。多くの行事が中止・延期になってしまうことを残念に思われている声もいただいております。次年度以降の取組については、感染症対策をとりつつ、これまでの行事の見直しも含め進めていきたいと思っております。

学校関係者による評価

- コロナ禍の中ではあるが、子どもたちは楽しく学校生活を送っているようです。日頃の取り組みの成果が出ていると思います。これからも教職員と保護者・地域が力を合わせて子どもたちのために頑張っていければと思います。
- コロナウイルスのせいなのか、子どもたちの元気な声あまり聞こえないのは残念だと思います。あまり声を出せないのは仕方のないことかもしれませんが、寂しいと感じます。
- 学校行事が中止・縮小になる中、子どもたちのやる気や意欲を維持するのが難しいと思いますが、みんな頑張っていると思います。コロナが収束し、アンケートの数値もよりよくなっていくことに期待したい。